

沼津西ロータリークラブ



2023～2024 年度・クラブテーマ

「未来につながる行動をとろう」

会長 重光 純 / 幹事 颯川ゆう子

第 1463 回 第 33 巻 1 号 2023 年 07 月 06 日
 例会プログラム
 ■ 会長・幹事・副会長の抱負 ■

7 月のプログラム	
1464 回 18:30 7 月 15 日(土)	前年度会長・幹事慰労会 伊豆長岡温泉 ホテル天坊 クラブ管理運営委員会 夜間・移動例会
7 月 20 日(木)	祝日週休会
1465 回 12:30 7 月 27 日(木)	IAC 年次大会について 奉仕プロジェクト委員会
8 月のプログラム	
1466 回 18:30 8 月 03 日(木)	納涼例会 沼津倶楽部 クラブ管理運営委員会
8 月 10 日(木)	祝日週休会
1467 回 12:30 8 月 17 日(木)	クラブ協議会① 前年度事業・決算報告 理事会③
1468 回 12:30 8 月 24 日(木)	クラブ協議会② ガバナー補佐期首訪問
1469 回 12:30 8 月 31 日(木)	第 2 グループ合同奉仕作業 奉仕活動プロジェクト委員会 イニシエーションスピーチ 露木博幸君

例会場 〒410-0046 沼津市米山町 3-37

アクアガーデン迎賓館沼津

TEL 055-920-5200

事務局 久松会計事務所内

TEL 055-961-2050 FAX 055-961-2600

E-mail: numawestrc@gmail.com

例会日 毎週木曜日 12:30 点鐘

公共イメージ向上委員長 山本哲之 / 編集者 小野 洋子

会長挨拶

● 会長 重光 純 ●

いよいよ新年度が始まりました。初めての会長挨拶で若干緊張しておりますが、それ以上に会長の責任を今さらながらに実感しており、何とか今年度を無事に乗り切りたいと考えております。

さて、最初の会長挨拶ですので、本来であればロータリーについて何かお話しすべきところですが、先週土曜日の 7 月 1 日に沼津市の市制施行 100 周年記念式典があり、私も出席して参りましたので、今日は沼津市の歴史について少しお話しさせていただきます。

沼津市は 1923 年（大正 12 年）7 月 1 日に、当時の駿東郡沼津町と楊原村が合併し、全国で 89 番目、静岡県で 3 番目の市制施行となりました。その後、1944 年（昭和 19 年）に片浜、金岡、大岡、静浦の各村と合併し、さらに 1955 年（昭和 30 年）に愛鷹、大平、内浦、西浦の各村と合併し、1968 年（昭和 43 年）に原町と合併して人口は 18 万人に達しました。1975 年（昭和 50 年）には人口 20 万人を超え、高度成長期において沼津市もかつてないほどの変貌を遂げたとされています。

そして、「平成の大合併」といわれる全国的な市町村合併が推進された流れに乗って、沼津市も 2005 年（平成 17 年）に戸田村を合併して、現在の沼津市の姿となっています。

ちなみに、沼津市内で最初の小学校は沼津市立第一小学校であり、その前身である沼津兵学校付属小学校が 1868 年（明治元年）9 月 12 日に代戯館（だいぎかん）として設立されたことがその起源となっています。

記念式典では、次の 100 年をさらに輝かしいものにするための新たな一歩を踏み出そうという話がありましたが、我々ロータリアンも、それぞれその社会的立場において、沼津市の一員として沼津市の発展に関わっていきたいと考えています。

出席報告 会員数 25 名			
例会	会員数	出席数	出席率
1463 回	25 名	23 名	92.00%

◎ 米山梅吉記念奨学生

レ・ティ・チョウ・クイン さん

◎ 欠席者（2 名）

本村文一、下原満知子

◎ 他クラブへの出席者

下田朗弘、山田和典(7/2 IAC 連絡協議会)

重光純、颯川ゆう子(7/4 沼津北 RC)

◎ スマイル報告

- 1.杉山真一：誕生日のお祝いありがとうございます。
- 2.久松 但、3.杉山真一、4.土屋昌之、5.山本宜司：入会記念日のお祝いありがとうございます。
- 6.重光 純：皆様、1年間よろしくお願い致します。
- 7.颯川ゆう子：皆様、1年間、よろしくお願い致します。
- 8.名古屋良輔、9.芹澤貞治、10.本村文一、11.久松 但、12.井上武雄、13.宮島賢次、14.植松 正、15.芹澤和子、16.杉山真一、17.成田みちよ、18.土屋昌之、19.渡邊勝也、20.山本宜司、21.内田逸美、22.山田和典、23.小野洋子、24.山本哲之、25.羽切勝利、26.露木博幸：重光会長・颯川幹事、1年間、よろしくお願い致します。

幹事報告

1.他クラブの例会変更等

- ①沼津柿田川 RC：7/19(水) 祝日週休会 MU：無し

2.報告・連絡事項

- ①次週は、15(土)に例会日時変更で、伊豆長岡・天坊にて、前年度会長・幹事慰労会です。
- ②上半期の会費納入を7月中旬にお願いいたします。
- ③8月17日のクラブ協議会（前年度事業・会計報告）の報告書を7月27日迄に事務局まで提出してください。
- ④本日は例会後理事会がありますので理事の方は出席をお願いいたします。
- ⑤インターアクト年次大会、出欠をご記入下さい。

理事会報告

1.報告事項

地区米山記念奨学セミナーzoom (7/30)
成田みちよ君が参加

2.協議事項

- ① 8月度 例会プログラムの件
クラブ管理運営委員長 成田 みちよ君
(成田) 添付資料を説明 →承認
- ② 納涼例会 (8/3) の予算について
クラブ管理運営委員長 成田 みちよ君
(成田) 添付資料を説明 → 継続審議
- ③ 8月5日インターアクト年次大会の件
奉仕プロジェクト委員長 山田和典君
(山田) MU 扱いとする。 →承認
集合時間は8時半とする。服装は別紙参照
- ④ お寺でマルシェ (7/23)
ポリオ募金箱及び人員依頼の件
→本年度は見送りとする。

- ⑤ 地区財団セミナーの件 (8/5) グランシップ
宮島君、成田君が参加、交通費支給する →承認
- ⑥地区増強セミナー (7/29) グランシップ
重光君、土屋君が参加、交通費支給する →承認

3.その他

地区大会 アクトシティ浜松 (10/14.15) 7月27日にパンフレット配布予定
交通手段に関しては参加人数に応じて決める

会員卓話

◆今年度の抱負◆ 会長 重光 純



いよいよ新年度が始まりました。
今年度の RI テーマである

「世界に希望を生み出そう」を念頭において、クラブの皆様がロータリークラブでの活動を積極的に楽しんでいただけるように、会長として知恵を絞ってゆく所存です。

何より、新型コロナウイルス感染症流行の影響で広がってしまった感のある人同士の距離を縮め、流行以前の活気を取り戻し、未来における大きな発展の契機となる年度にしていければと考えています。そのような願いと期待と決意を込めて、今年度のクラブテーマを「未来につながる行動をとろう」と致しました。

今年度は、加藤学園 IAC がホストを務めるインターアクト年次大会がありますので、まずはその運営を支えるのが第一ですが、それ以外にも、エンドポリオキャンペーンである「古着 de ワクチン」への協力、地区大会など地区行事への参加、沼津西ロータリークラブ杯サッカー大会の実施、地区合同奉仕活動の参加、1500回記念例会など、多くの活動が予定されております。

いずれの活動についても会員の皆様のご協力がない限りは何もできませんので、どうか変わらぬご協力とご指導を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



幹事 颯川 ゆう子

今後1年間、重光会長のもと、会員の皆様、事務局川口さんの力をお借りして、微力ながら精一杯務めてまいります所存でございますので、どうぞ皆さまのご協力を宜しくお願い申し上げます。

私は、2014年に本村さんのご紹介により入会させていただきまして、今年で9年目となります。振り返ればあっという間でした。

入会して間もなく、忘れられない卓話がありました。当時卓話者の鶴田龍聖師から私達の幸福についてのお話がありました。

幸福とは・・・「福」と「徳」の二元より成立しているのですが、

「福」は肉体を通じ・・・経済の確立

「徳」は精神を通じ・・・感謝の理念

(福も徳も、根底にあるもの、慈しみ、思いやり、気配り)という内容のお話でした。

このお言葉は私の中でのちのち深い意味を持ち、仕事のテーマとなり、人間関係にも当てはまると考えてきました。ロータリーでお会い出来た皆様に色々なことを教えていただき、親しくさせて頂く事で仕事、年齢、男女を超えたお付き合いをさせて頂き、沢山の幸福を知ることが出来ましたが、まだまだです。いつか私もこの二元の身心を持ち、ロータリー活動にお役に立ちたいと漠然とっていました。

今回幹事を受けさせて頂き、会長はなんでも出来るスーパーマンのような重光さん、副会長は経験豊富な成田さんですので、私は微力ではありますが、陰ながらお支えしたいと、存じます。

幹事とは会員の皆様のサポートと連携を重視し、意見や要望を受け止め、伴に楽しくクラブ活動、奉仕活動に積極的に参加できる環境を整える事が重要と考えます。

会員それぞれが役割を適切に果たすことが、クラブの未来につながる行動を促進して、重光会長のクラブテーマ「未来につながる行動をとろう」を実践していくのだと確信しています。

またロータリークラブは交流と友情を育てる場でもあります。皆様との交流を深め、より強い絆を築いていきたいと思います。

皆様も何か困った事がありましたら、幹事にも話して下さい。会員皆様の心に寄り添うような幹事でいたいと思います。

そして沼津西ロータリークラブ杯 少年サッカー大会は地域の子供たちにとって大切なイベントであり、スポーツを通じて成長や交流を図る機会となります。

この大会を通じて私たちクラブは地域社会への貢献やポリオ根絶活動、募金活動など、ロータリーの活動を周知し、社会的な課題への支援を広げていくことが出来ます。

皆で協力して大会の成功に向けて頑張りましょう。

また今年には1500回記念例会があります。節目であり、チャーターメンバー、先輩メンバーの功績を振り返り、その貢献に感謝し、クラブの未来に向けたビジョンや目標を確認するよい機会となります。更に素晴らしい時間を共有していきましょう。

1年間私のいままでの社会経験、会社経営の経験を最大限活かし、重光会長を盛り立て、会員の皆様が1年間楽しかったと思えるような活動をしていきたいと思えます。皆様のサポートとご協力をよろしく願いいたします。

副会長 成田みちよ



今期、重光年度にて副会長・クラブ管理運営委員長を拝命致しました。

今年度はコロナウィルス感染症が2類から5類へ移行し、ようやく、一縷の兆しが見えました。ただ、残念なことに、移行したのみで感染に付きましても第9波到来とささやかれている昨今です。このような現状の中でクラブ管理運営委員長としてプログラム運営がクラブにとって、また、皆様にとっても大変重要であることを認識しております。

折角、RCへ入会されたのですから、クラブの皆様一緒に楽しく遊び、楽しく学ぶ。

元の日常に戻りつつ、沼津西 RC のこの先の未来における発展の夢物語を紡ぎ出すきっかけや、お手伝い出来ればと、考えております。

地区チーム方針の「まごころを添えよう」も同様に、例会プログラムや親睦活動において至らない点多々在るかと思いますが、社会情勢を注視しつつ、安全を考えながら、皆様お一人お一人が楽しんで親睦を深められるよう、一例会毎に真心を尽くす気持ちで魅力有るプログラムを作成・準備し、出席率向上に努めて参りたいと存じます。

自身の責務をしっかりと努める所存でございますので、皆様、一年間ご指導の程どうぞ宜しくお願い申し上げます。